

CASBEE® 新築[簡易版]

評価結果

■使用評価マニュアル：CASBEE-新築(簡易版)2010年版 | 使用評価ソフト：CASBEE-NCb_2010(v.1.6)

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレサスロジエ鳳公園	階数	地上15F
建設地	堺市西区上547番2、鳳南3丁199番9	構造	RC造
用途地域	近隣商業地域、準防火地域	平均居住人員	470 人
気候区分	地域区分IV	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年4月 予定	評価の実施日	2012年8月7日
敷地面積	3,608 m ²	作成者	松元 裕美
建築面積	1,141 m ²	確認日	2012年8月9日
延床面積	11,330 m ²	確認者	中條 広隆



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.2 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

①参照値 100% (kg-CO₂/年・m²)

②建築物の取組み 74%

③上記+②以外の 74%

④上記+ 74%

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.1

Q1 室内環境

Q1のスコア = 3.1

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 3.1

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 3.1

LR のスコア = 3.2

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.7

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 2.8

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	再開発地区にふさわしく、新しい街をイメージされるモダンでシャープなデザインの外観。スカイラインの飾り柱やガラスの手摺の採用など、先行して造られている建物のモチーフを取り入れ、街として一体感を図った。鳳南上4号線沿いは、隣接する鳳公園との連続性をもたせ、同様の樹種を入れたり、石積のデザインを取り入れるなど、街並みの調和に配慮している。	その他
Q1 室内環境	室内環境の向上を目指し、F☆☆☆☆☆建材を採用している。	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	注) 「LR1 エネルギー」に対する配慮事項を簡潔に記載してください。 屋上の仕上げをシルバーコート吹付けとし、太陽光の蓄熱抑制に配慮した。	Q2 サービス性能
		LR2 資源・マテリアル
		LR3 敷地外環境

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	(仮称)プレサンスロジエ鳳公園 新築工事	BEE	BEEランク
	建設地	堺市西区上547番2、鳳南3丁199番9	1.2	B+
	主用途/延床面積	集合住宅 / 11,329.77 m ²		

2. 重点項目への取組み		
重点項目	評価点	取組み度
CO₂削減	4	
省エネ対策	3	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
安全快適な暮らし	4	

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア					
CO ₂ 削減		評価項目		スコア	評価点
	地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値		4.0	4
省エネ対策		評価項目		スコア	評価点
外皮性能		CASBEE「Q1-2 2.1.3」のスコアによる評価値	建物全体	2.0	3
			住居・宿泊部分	3.0	
	建物の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値		3.0	
	自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値		3.0	
	設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値		4.9	
	効率的運用(集合住宅は対象外)	CASBEE「LR1-4」のスコアによる評価値		対象外	
	水資源保護	CASBEE「LR2-1」のスコアによる評価値		2.2	
みどり・ヒートアイランド対策		評価項目		スコア	評価点
	生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値		2.0	2
	敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3.2」のスコアによる評価値		3.0	
	温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2.2」のスコアによる評価値		2.0	
安全快適な暮らし		評価項目		スコア	評価点
	バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1.1.3」のスコアによる評価値		4.0	4
	耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2.1」のスコアによる評価値		3.0	
	地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3.1」のスコアによる評価値		3.0	
	交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2.3.3」のスコアによる評価値		5.0	

4. その他	
技術の名称	考慮事項
特に配慮した事項	